

霧想

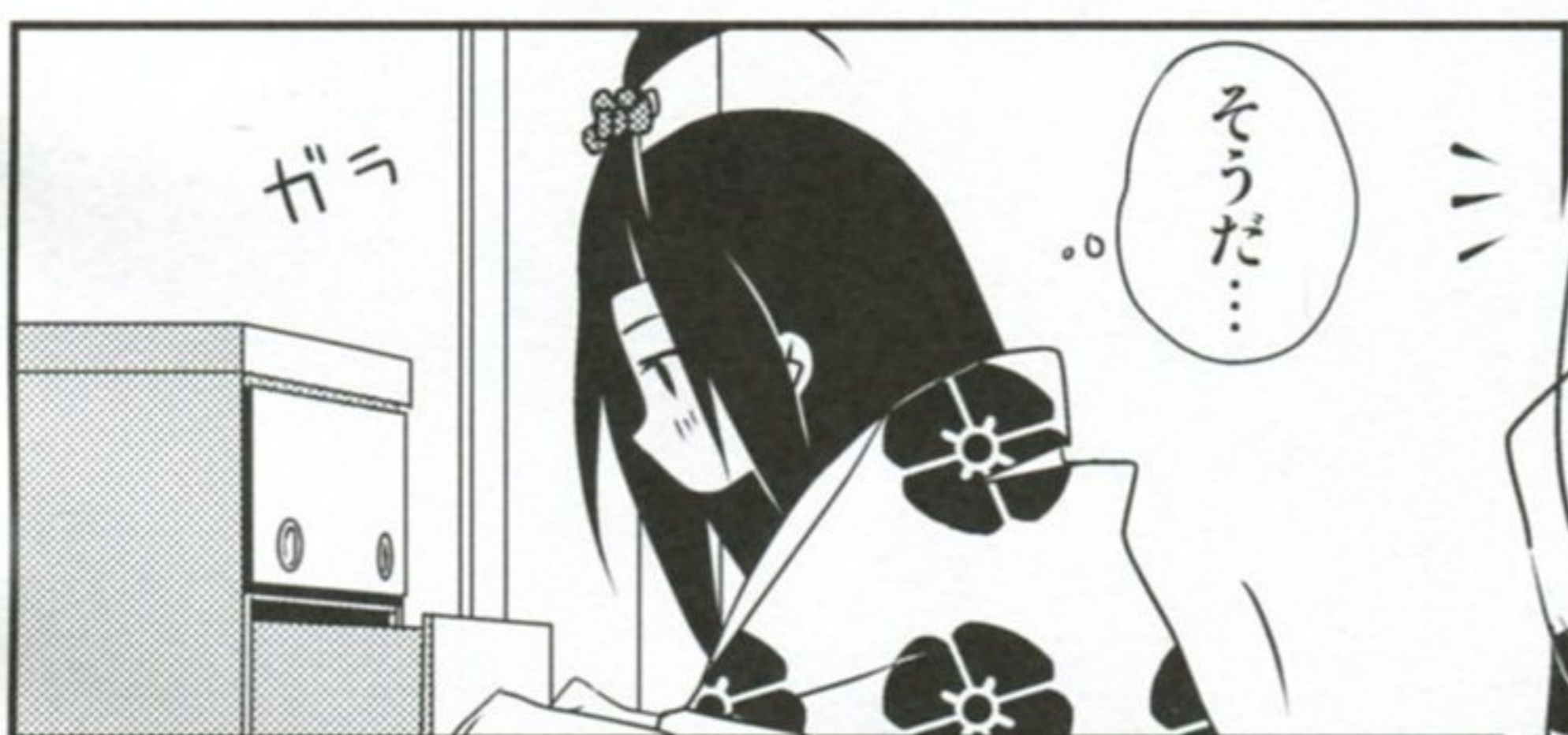
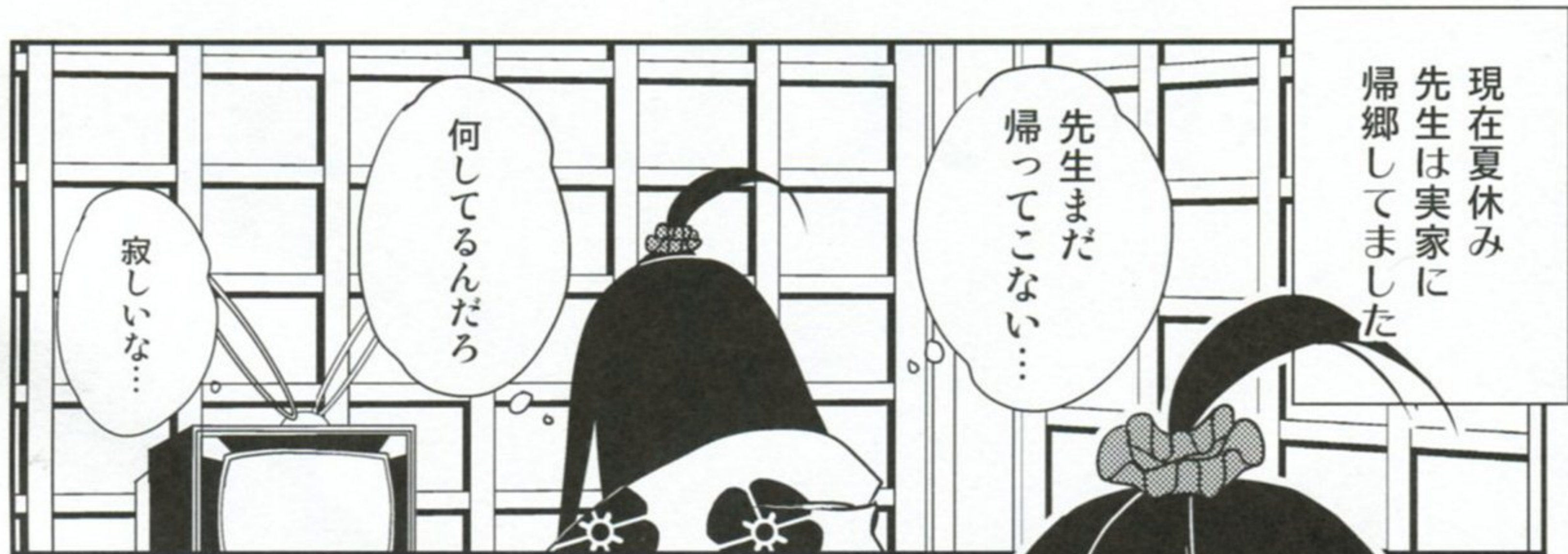


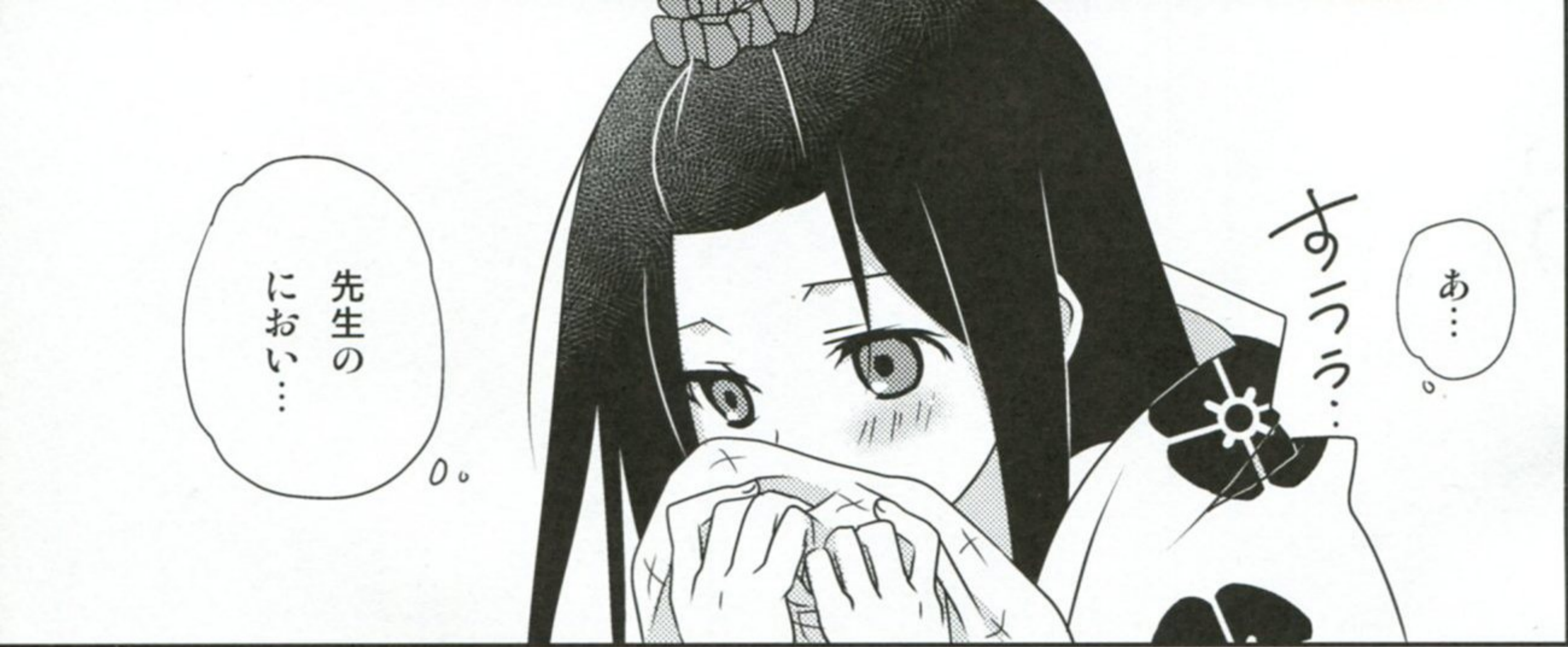
R-18
for
adult only

『キスしろ』



過充電中

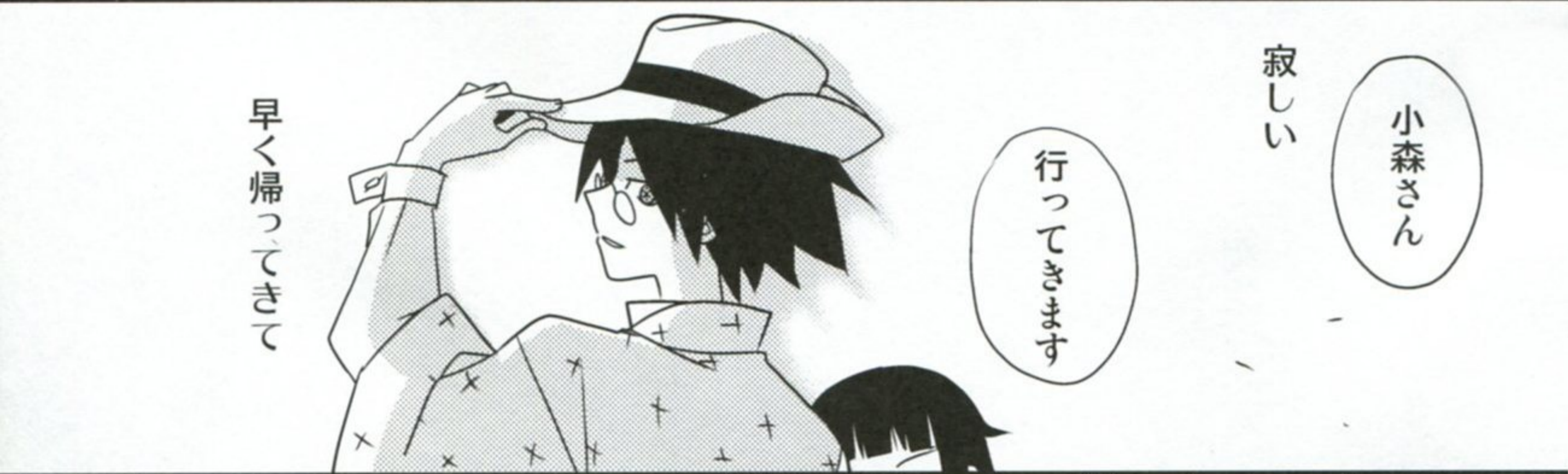




先生の
におい…

あ…

す…す…す…



早く帰ってきて

行ってきます

小森さん

寂しい



早く

ふんふん



私に触れて

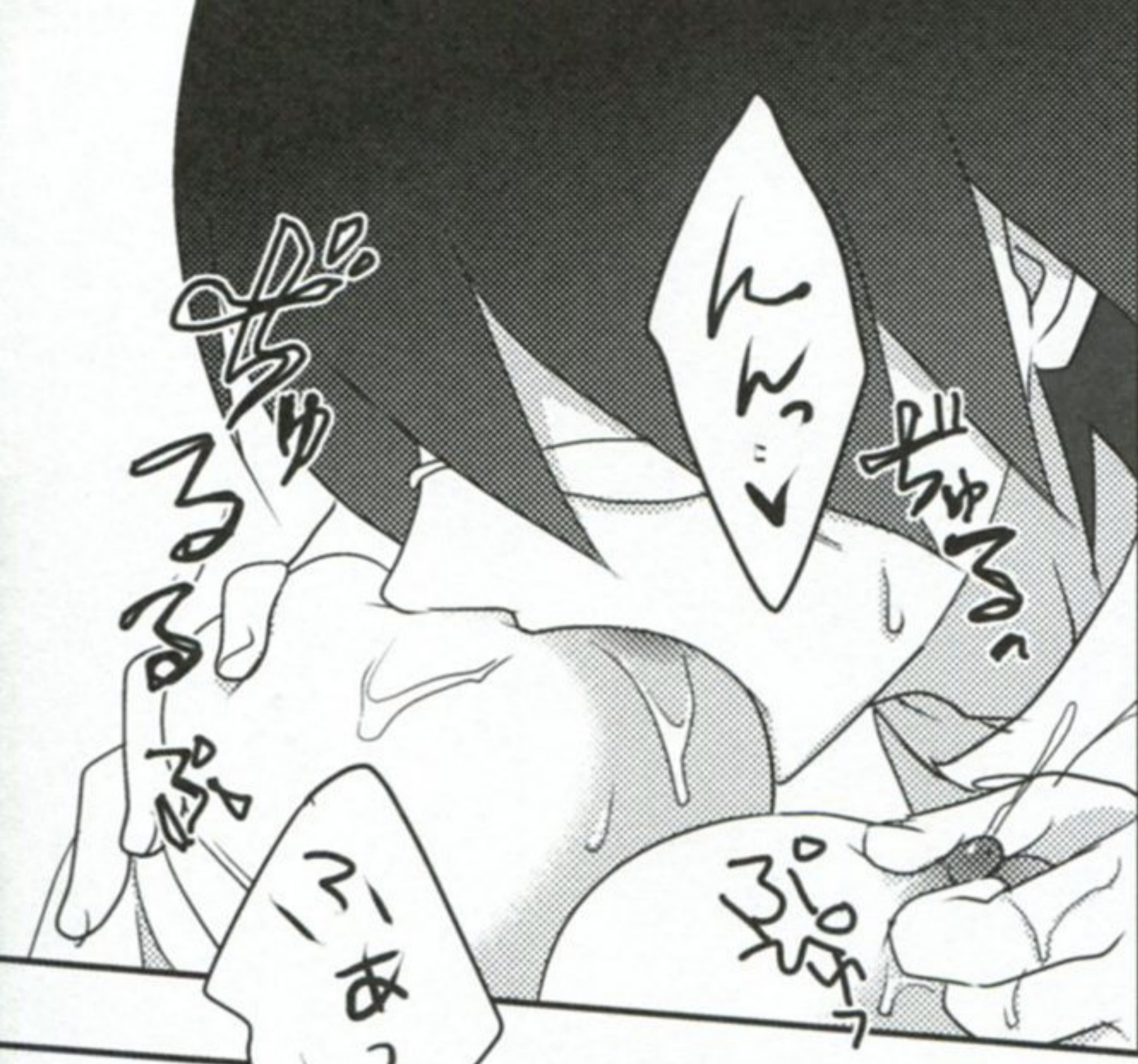
小森さん

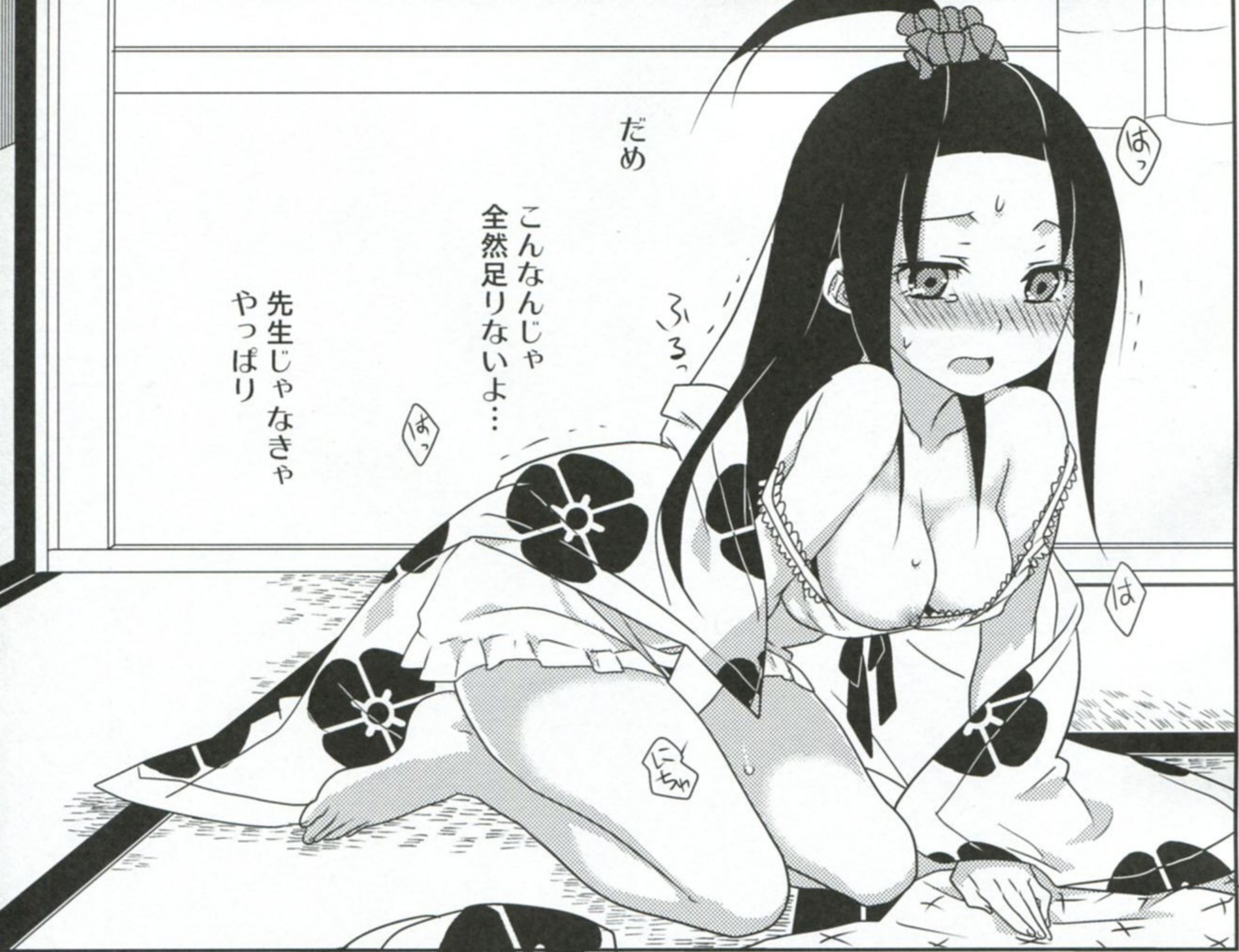
いつもみたいに

名前呼んで

先生…



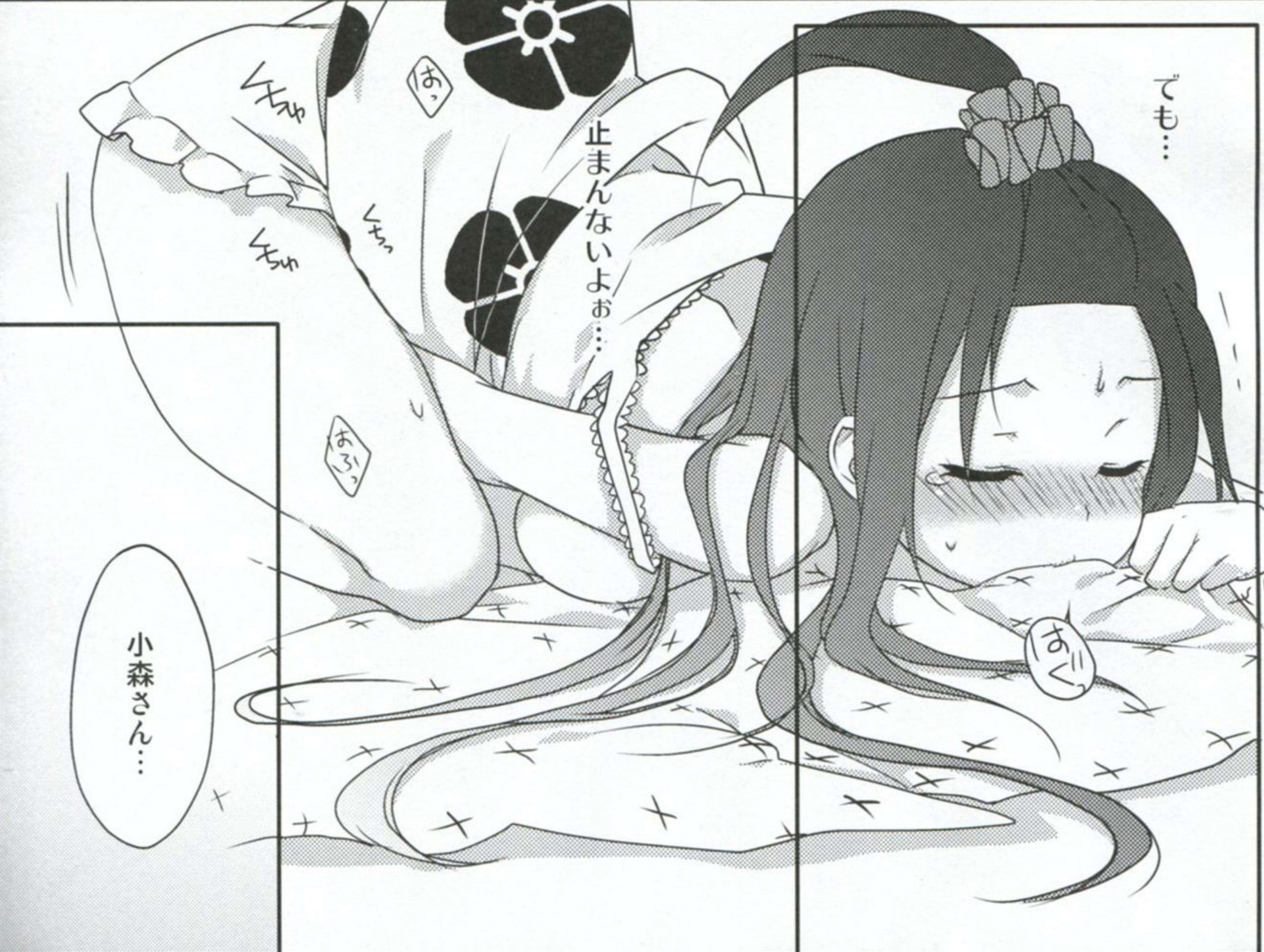




だめ

こんなんじゃ
全然足りないよ…

先生じゃなきや
やっぱり



でも…

止まんないよお…

小森さん…



さん

小森さん

はっ



あの

すみません



ヤヤ
!!!



先生?

えっ
いつから?

いや...
悪いとは思ったんですけど...
全然気付かれないので...
あ部屋に入る前に
声はかけたんですけどよ?
返事がないから
どうしたのかと...
まさか小森さんが
先生の服持ってたそんな...
そつとしておこうかと
思ったんですけど
鳴きながら
先生先生って
呼ばれるものですから
...ねえ?

ガッ

ガッ

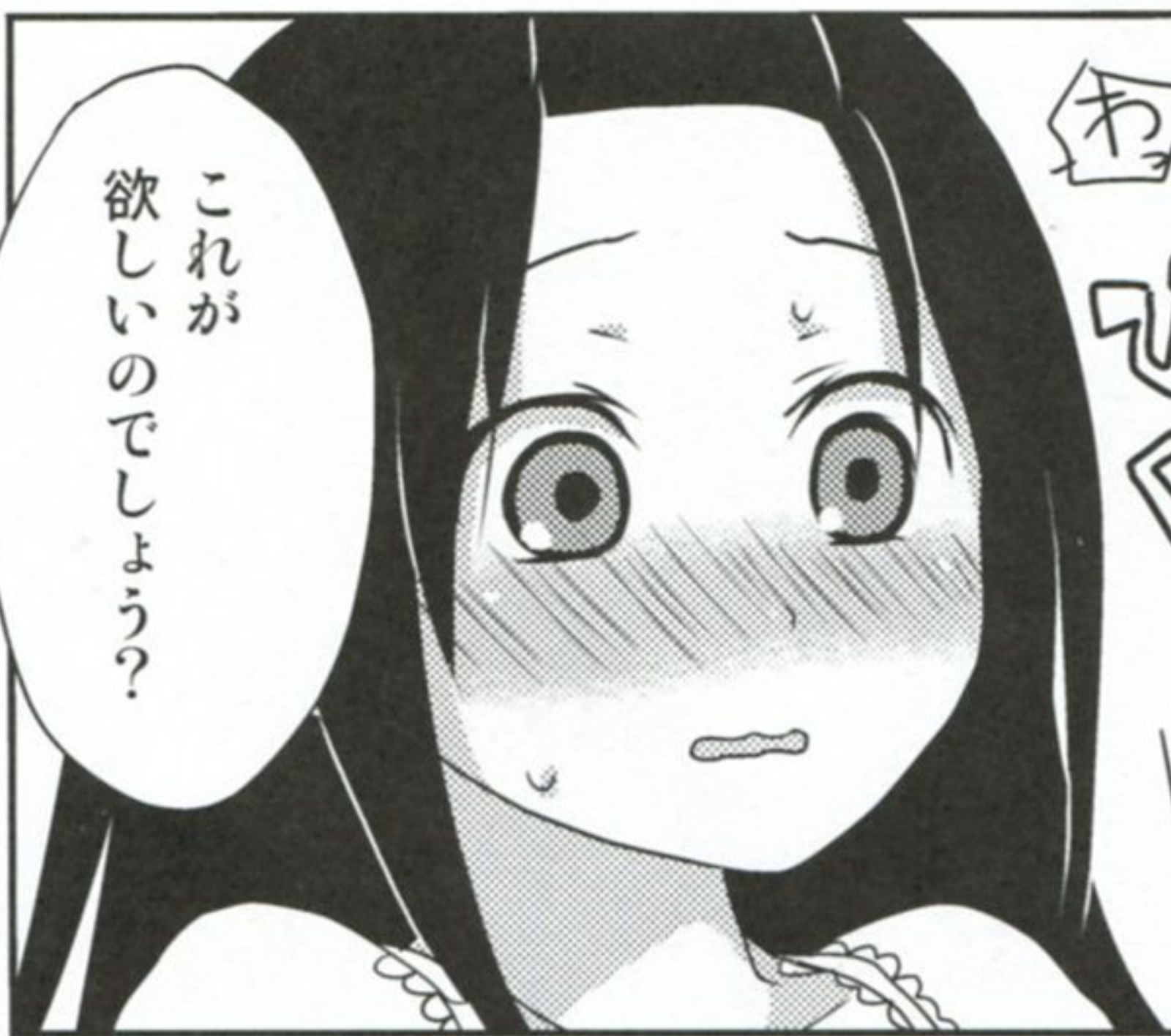
わかってますよ



わ
び
び

しんやん

これが
欲しいのでしょうか？



は
は
は



…うん

せんせえ…

は
は
は



あ

は

は

は

は

何ですか？



あ
あ
あ



あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ



せんせえ…
お願い

は
うん

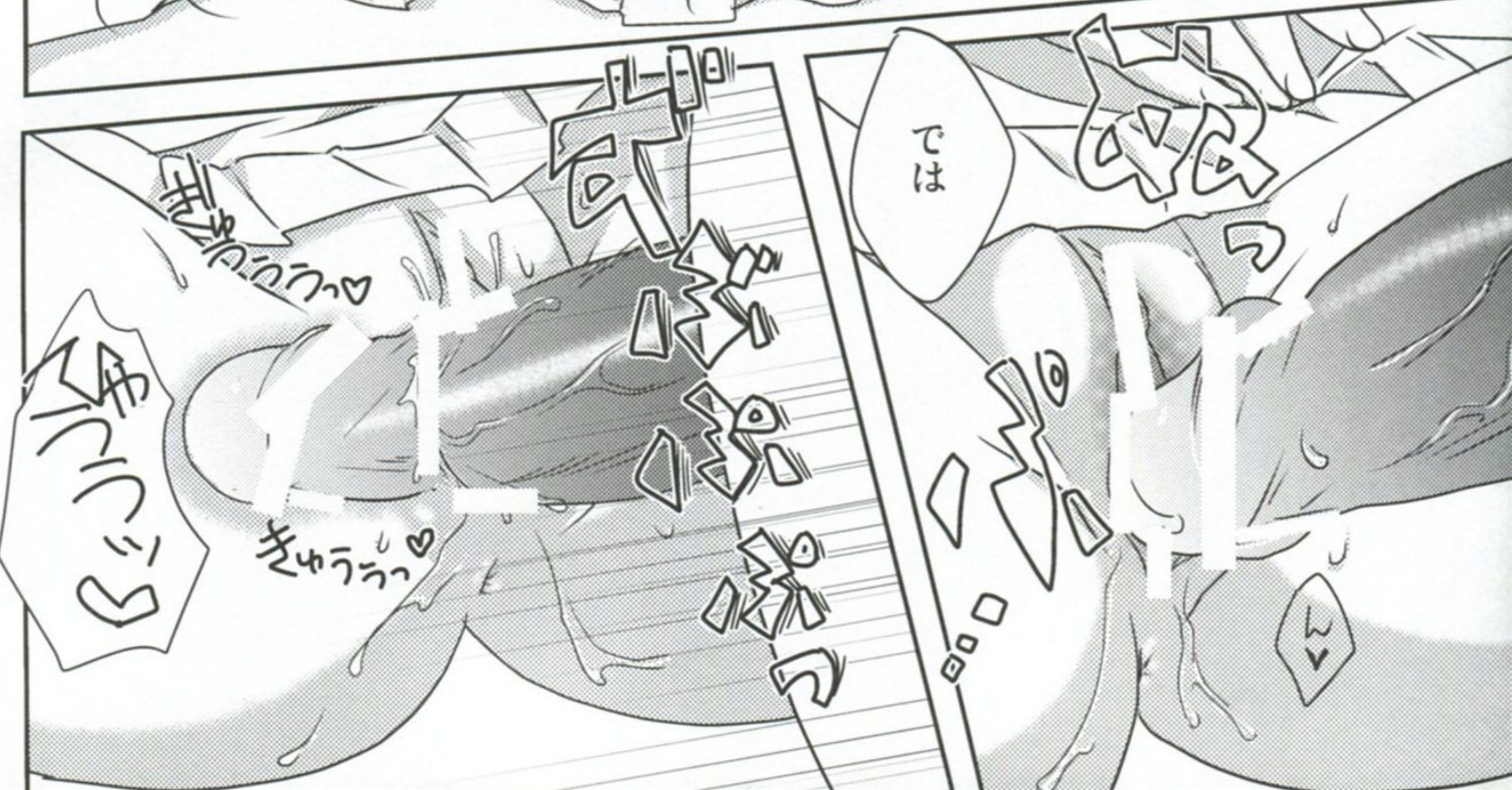
は

は

は

もう…
我慢できないよ

しょうがない
娘ですね…



は

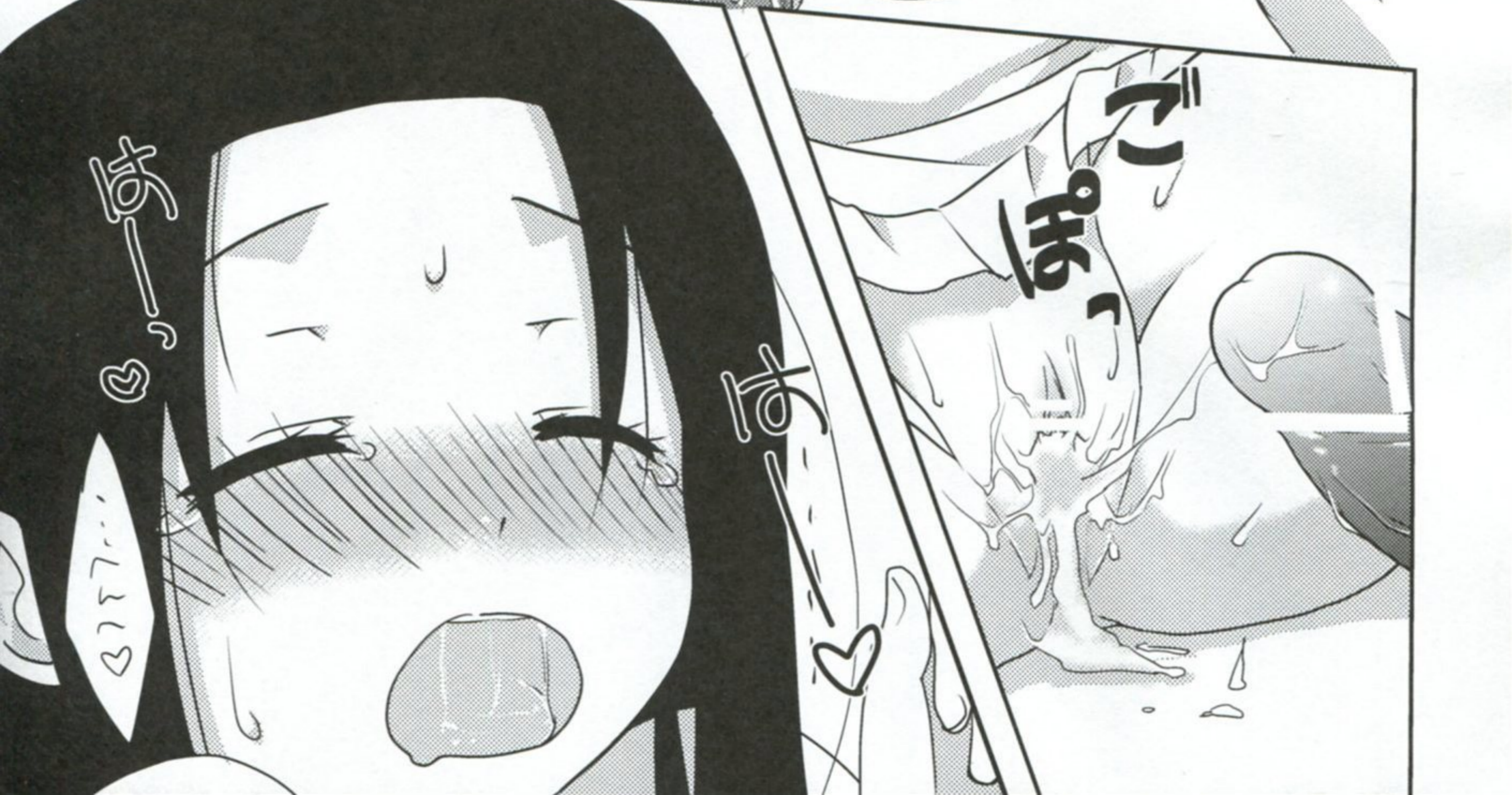
は

は

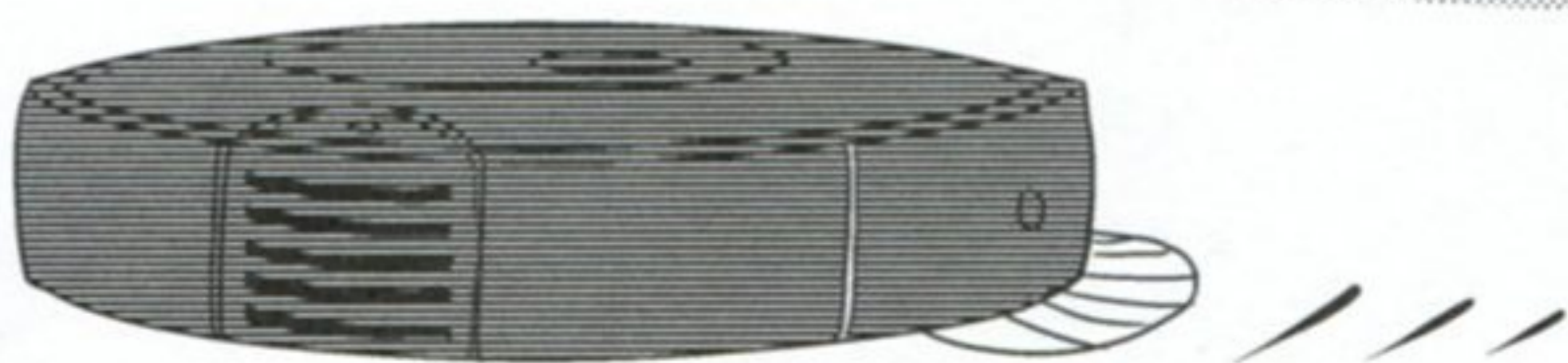
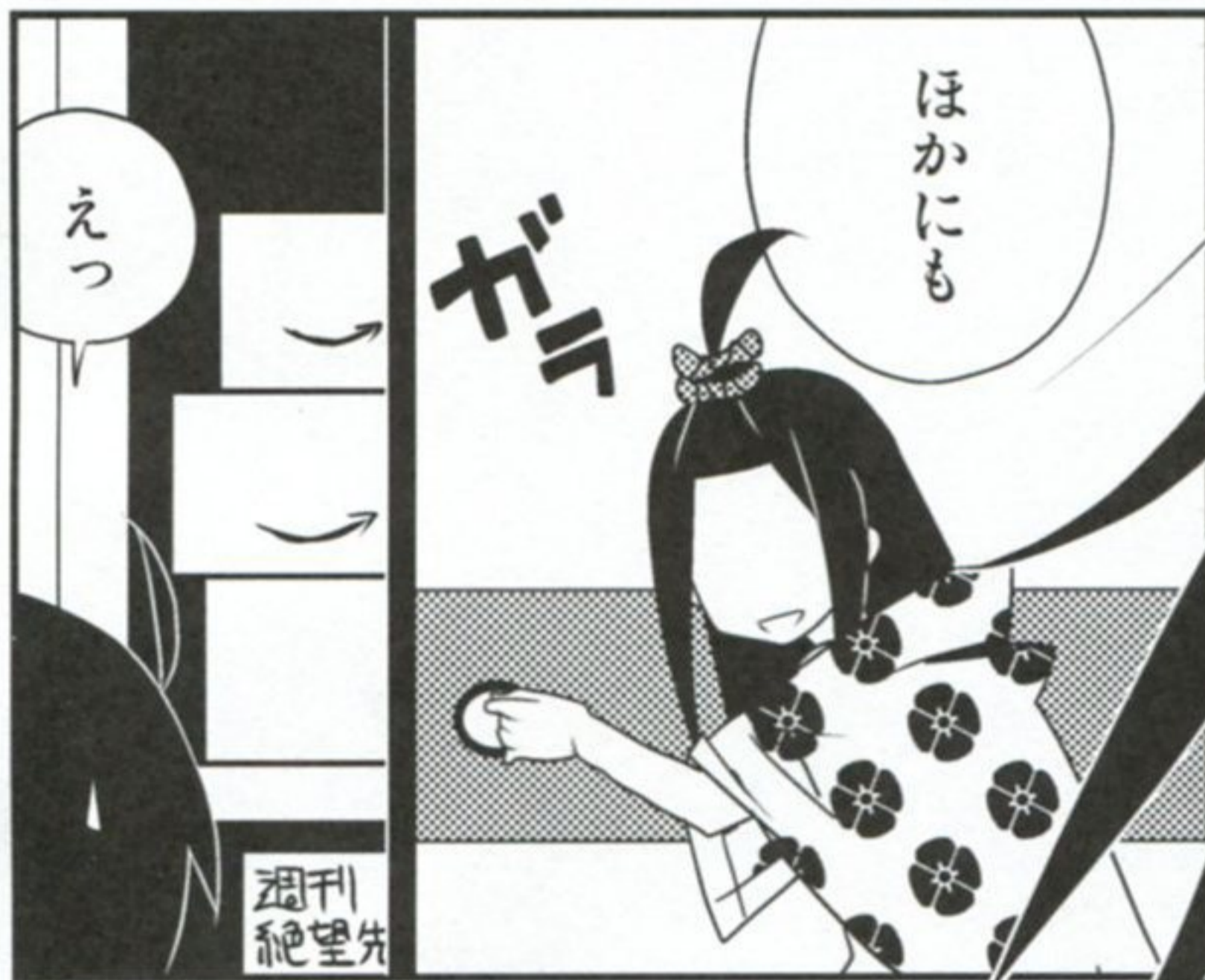
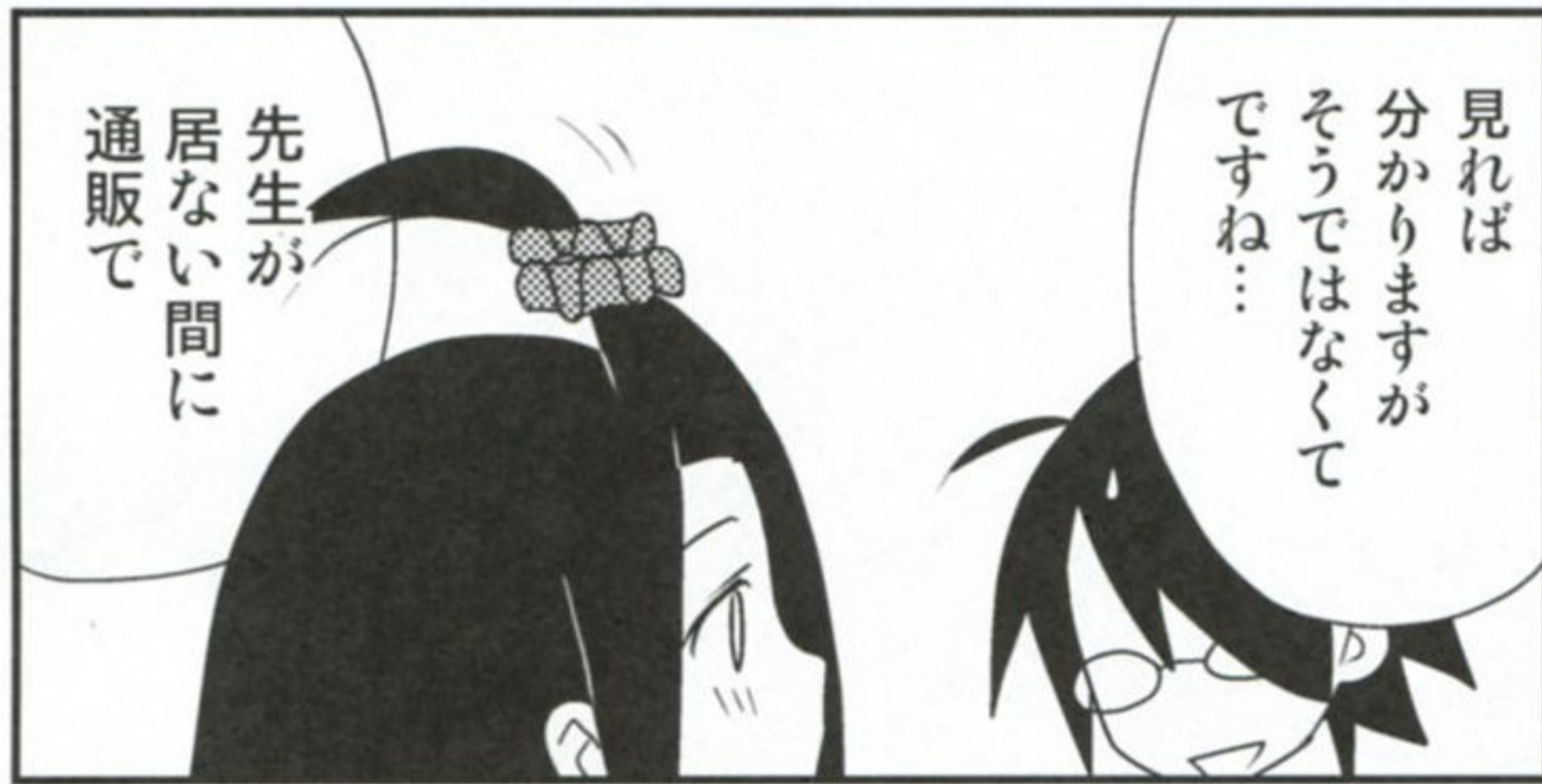
は

は

は







あとがき

こんにちは初めての方ははじめまして えくれあです
この本を手にとりいただき有難うございます

小森さん本も今回で3冊目となりました…
作中の夏休み期間の話です、皆お呼ばれて
一週目からいますが外にでない彼女だけね
しかも三週実家にいるので…そんな妄想
から生まれた内容です。今回は全部私がや
りました(ネーム段階一応見てもらっては
いますが(削り&再編集)なので今までの
ネタ寄りな感じとは違い私の妄想が入り
すぎてると思われます…しかし冬に出す
本が夏休み期間中のネタって…と思ったが
時事ネタの方が季節ネタよりよっぽどヤバ
いですね…エロに季節もくそもないか

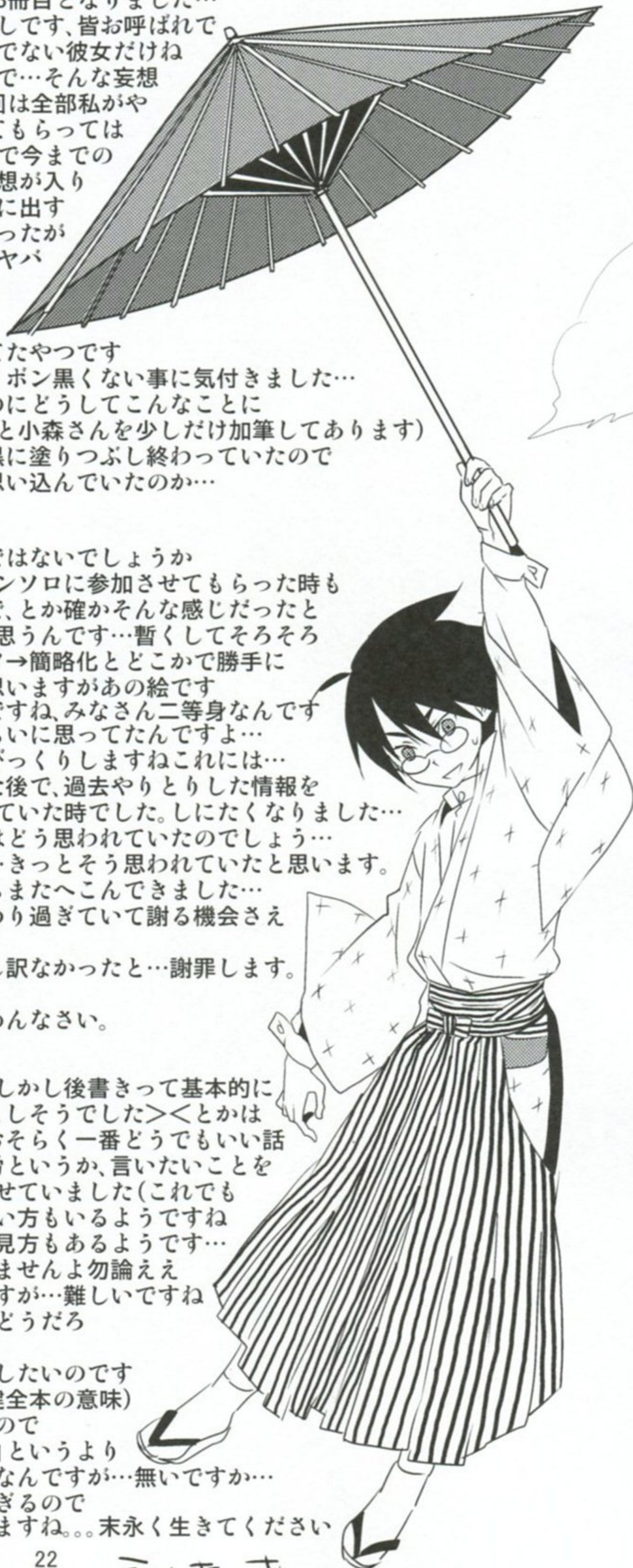
小森さんの服←は二七集の二六二話の扉で着てたやつです
可愛かったのですが…しかし改めてみたら胸下のリボン黒くない事に気がきました…
一度サンクリで出したペーパーで描いていたのにどうしてこんなことに
その絵がこのページの絵です(先生的大幅修正と小森さんを少しだけ加筆してあります)
リボンは白かったです…でももう本文は全て黒に塗りつぶし終わっていたので
こちら黒くしました…なんで勝手に黒だと思い込んでいたのか…

僕はそういう所が多々あります
勝手に記憶を改竄する病気にかかっているのではないのでしょうか
ここで懺悔する話ではないのですが、絶望アンソロに参加させてもらった時も
宣伝用のイラストを主催四人で二等身キャラで、とか確かそんな感じだったと
思うんですがええ、最初はちゃんと覚えてたと思うんです…暫くしてそろそろ
描かなければと思った頃 二等身→デフォルメ→簡略化とどこかで勝手に
処理されていまして…見ている人はわかると思いますがあの絵です
私一人だけいつもの等身で描いて出してたんですね、みなさん二等身なんです
それを見ても「みなさん気があってるなあ」くらいに思ってたんですよ…
全然気づいてないんです…自分のことですがびっくりしますねこれには…
このミスに気付いたのは既にアンソロ発行した後で、過去やりとりした情報を
何となく遡って読み直していた時でした。しにたくなりました…
僕の絵を見て他のお三方はどう思われていたのでしょうか…
頭おかしいんじゃないのか…きっとそう思われていたと思います。
思い出したらまたへこんできました…
気付いた時には既に終わり過ぎていて謝る機会さえ
失っていました。
この場を使ってひっそりと…本当に申し訳なかったと…謝罪します。

ほんとうにごめんなさい。

あとがきでやることではありませんでした…しかし後書きって基本的に
何を描くべきなのでしょう、時間なくて落としそいでした><とかは
よくありそうですが、読める人にとってはおそらく一番どうでもいい話
だと思いますし。これまでの後書きも結構苦勞というか、言いたいことを
言わない形で気持ち悪さを抑え無難に終わらせていました(これでも
中にはページのカサ増しみたいだからやらない方もいるようですね
しかし読み手の中には後書きで作品愛を計る見方もあるようです…
だから今回無闇に長くしているわけではありませんよ勿論ええ
僕の小森さん愛とかを語ろうかと思ったんですが…難しいですね
ある意味気持ちは本文に込めましたし…いやどうだろ

そうだ次の話でもしよう 普通の本とかも出したいのです
(普通の本と言っても日塔さんの本ではなく健全本の意味)
でもけろりさんは次ないだろうという感じなので
危ういです。僕としては「絶望先生の小森さん」というより
「俺小森さん」というジャンルでっていう勢いなんです…無いですか…
とりあえず原作が終わる終わるアピールしすぎるので
来年までの命のかなーと思うと寂しくなりますね。。末永く生きてください





前のページで
少し触れましたが
サンクリで出した
ページの絵で
裏には
2p漫画つけただけの物
これを冊子にして欲しいと
いう方がいたので
配布数も10枚だけでしたし
少々加筆修正をして
載せることにしました
エロ本において存在が
許されるのか
ちよつと怖いのです…
オチも山も意味も無い
ゆる漫画ですが
どうぞ





寢言ですかね

聞いて
みましょう

むにゃ

むにゃ...

zzz



せんせいと...

海の見える教会で
結婚式したい...むにゃ



せんせーと
でいずにーらんど...
むにゃへへ

ひきこもりが！
アンタ本当は
起きてんでしょ
起きなさいよ
このメスネコ！

まめまめ



発行
かるかんカスタード
2011.12.31

連絡
ryuselas2000@yahoo.co.jp
<http://kakiyizuki.blog114.fc2.com/>

印刷
ねこのしっぽ様

18歳未満の閲覧禁止
無断転載複製等の行為はご遠慮ください

川森さんの
夢の中のお話



2011.12.31
軽羹かすたあど